

ご あ い さ つ

「病気と向き合う子どもが笑顔になる贈り物事業」は、「千葉県の子どもたちの生活文化環境づくり」をミッションに活動している子ども劇場千葉県センターが、千葉県小児科医会、実施病院、創造団体、応援してくださる助成団体とさまざまなかたちで連携し、可能性やニーズをさぐりながら、「子どもたちが笑顔になること」を最大の成果目標にして実施している事業です。今年で11年目になりました。今年度は、「子どもゆめ基金助成事業」での実施、「年賀寄附金配分事業」の支援助成、「赤い羽根共同募金配分によるはじめてのおしばい事業」、そして、「久光製薬助成」と店頭募金や寄附によるご支援をいただきまして、プロのパフォーマーによるパントマイムの公演や地域の人材を講師とした遊びのワークショップを28企画実施することができました。ご協力ご支援いただきました多くの皆さまに感謝申し上げます。

病院へは8病院訪問し、プロによるパフォーマンス公演と地域に住んでいる指導者による工作や遊びのワークショッププログラムを実施できました。4病院へは2度訪問でき、また来てくれたと喜んでくださり、プロの技に引き付けられてワクワクする特別な体験の中で笑顔になる子どもたちや保護者の姿や、ワークショップのいくらかでも選べる材料やあそびに心を遊ばせ、達成感のある笑顔があふれ、ゆったりとした交流も楽しいひとときでした。

そして、昨年引き続き千葉県内7つあるすべての児童相談所の子どもたちを訪問できました。また、新たな取り組みとして児童養護施設9施設にお話に行き、プロの芸術家による公演やワークショップを実施でき、職員の方がびっくりするような笑顔があふれました。

様々な事業でつながった方々との連携で、文化的な事業を広げることができました。生きづらさを抱えた子どもたちがどんな環境で生活していても、子どもらしい遊びや希望を感じられるよう情緒的QOL向上を応援すべく、私達は、今後とも、ご理解ご支援のもと、子どもたちの笑顔のために活動補続けていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター
理事長 宇野京子

事業の目的・概要・実績・成果

1. 事業の目的

長期入院している子どもたちや福祉施設で暮らす子どもたちは、日常生活の中に遊びや体験が不足している。子どもは仲間といっしょに楽しく「あそぶ」ことが必要であり、病院や施設向けにプログラム化したプロのパフォーマーによる舞台芸術や工作、音楽、遊び等のワークショップを届け子どもらしい楽しい遊びの時間を作り、ワクワクした笑顔を届ける。合わせて付き添っている家族や病院関係者のほっとするひとときを作る。

2. 事業の概要 8病院 7 児童相談所 9 児童福祉施設 計 28 回実施

①プロによるパフォーマンス作品と、ワークショップ作品

【年賀寄附金配分事業】 6 病院 7 児童福祉施設

【赤い羽根共同募金助成事業】 2 児童相談所 1 乳児院

【久光製薬助成&一般募金】 1 児童福祉施設

②遊びのワークショップ

【独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」】 6 病院 5 児童相談所

③コーディネーターの信頼性と専門性の向上を図るコーディネーター打合せ会議を 3 回

④「ちば子ども文化地域コーディネーター」認定証作成

3. 事業実績 全体で 1264 人の参加者 (子ども 787 人 大人 477 人)

■2018 年度 年賀寄附金配分事業 (合計 768 人 子ども 477 人 大人 291 人)

活動名：長期入院や児童福祉施設にいる子どもの QOL 向上のための笑顔のおくりもの事業

●プロのパフォーマーによる公演実施病院 6 か所							
NO	実施日・時間	実施病院・施設	パフォーマー	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	7月23日(月) 10:30~11:30	海浜病院 3Fプレイルーム	ののはなげきじょう 納富俊郎他1人	29	12	17	4
2	8月1日(水) 14:00~14:50	下志津病院 療育訓練室	アフリカンコンサート BBモフラン他2人	110	49	61	4
3	8月14日(火) 14:00~15:00	こども病院 7Fプレイルーム	ハローカンクロー ねず みのすもう くすのき燕	24	14	10	4
4	8月20日(月) 10:00~11:40	千葉リハビリセンター 病室 大ホール	歌子さんのスマイルコン サート 歌子さん他3人	191	123	68	4
5	8月22日(水) 14:00~15:30	千葉東病院 31病棟、32病棟	歌子さんのスマイルコン サート 歌子さん他2人	107	65	42	4
6	10月17日(水) 14:00~14:40	東府台病院 東3病棟ホール	びりとプッチーのクラ ウニングシアターびり他2人	52	33	19	4
	合計	6 か所	16	513	296	217	24
●プロのパフォーマーによるワーク実施 7 か所							
NO	実施日・時間	実施病院・施設	パフォーマー	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	7月21日(土) 10:00~10:40	コミュニティ長柄 1F多目室	ののはなげきじょう 納富俊郎他1人	25	11	14	4
2	7月27日(金) 10:00~10:50	ほうゆうベビーホーム 1F地域交流スペース	ののはなげきじょう 納富俊郎他1人	31	20	11	4
3	8月4日(土) 10:30~12:00	房総双葉学園 地域交流ホール	体を使っていっしょにあ そぼう 大潤弘幸他1人	26	21	5	4
4	8月7日(火) 13:30~14:40	ほうゆうキッズホーム 2F地域交流スペース	体を使っていっしょにあ そぼう 大潤弘幸他1人	40	30	10	4
5	8月10日(金) 9:00~10:00	恩籠園 1F大食堂	アフリカダンス&パー カッションモフラン他2人	36	30	6	4
6	8月22日(水) 16:00~17:00	ひかりの子学園 1F食堂	アフリカダンス&パー カッションモフラン他2人	39	29	10	4
7	8月31日(金) 13:30~14:30	一宮学園 体育館	アフリカダンス&パー カッションモフラン他2人	58	40	18	4
	合計	7 か所	17	255	181	74	28

■平成30年度子どもゆめ基金助成事業（合計325人 子ども192人 大人133人）

活動名：病院や福祉施設で暮らす子どもたちのQOL向上あそびワークショップ体験

●実施病院 6か所（地域から発掘した指導者）							
NO	実施日・時間	実施病院・施設	指導者	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	7月25日(水) 14:30~15:30	下志津病院 フレイルーム	楽しい工作みんなでつ くろう。加川きみ子他3人	13	11	2	4
2	7月26日(木) 10:00~11:30	成田赤十字病院 クリーンルーム	夏のお話と簡単工作 飯野真子他3人	17	9	8	4
3	8月1日(水) 10:30~12:00	こども病院 1F ロビー図書コーナー	夏休みワクワク工作！ 長谷川詠香他3人	62	40	22	4
4	8月23日(木) 9:50~11:30	千葉大学附属病院 クリーンルーム・ブ レイルーム	わくわく工作 作ってあ そぼう加川きみ子他3人	25	13	12	4
5	9月27日(木) 10:00~11:00	海浜病院 ブレイルーム	おはなしつくろ！ 大崎あけみ他3人	47	21	26	4
6	12月11日(火) 9:30~11:30	国府台病院 院内学級小学校	世界でひとつの万華鏡を 作ろう！濱美幸他3人	13	6	7	4
	合計	6か所	24	175	99	76	24
●千葉県内児童福祉施設5か所（基本はプロの指導者）							
NO	実施日・時間	実施病院・施設	芸術家の指導者	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	7月5日(木) 13:00~14:00	君津児童相談所 2F会議室	体を使っていっしょにあ そぼう 大淵弘幸他3人	21	12	9	4
2	7月17日(火) 13:30~14:30	東上総児童相談所 2F講堂	アフリカダンス&パー カッションモフラン他3人	29	13	16	4
3	7月23日(月) 10:30~11:30	市川児童相談所 2F講堂	アフリカダンス&パー カッションモフラン他3人	32	26	6	4
4	7月26日(木) 10:00~11:00	銚子児童相談所 2F大会議室	人形劇&ワークショップ 納富俊郎他3人	28	18	10	4
5	9月5日(水) 13:30~14:30	柏児童相談所 1F食堂	アフリカダンス&パー カッションモフラン他3人	40	24	16	4
	合計	5か所	20	150	93	57	20

■平成30年度「赤い羽根共同募金」助成金事業

NO	実施日・時間	実施病院・施設	パフォーマー	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	7月17日(火) 10:00~11:00	千葉市児童相談所 2Fスポーツ広場	ダンスワークショッ プ 安西真幸他1人	32	21	11	2
2	7月25日(水) 10:10~11:30	君津赤ちゃんの家 1Fはぐくみホール	ともだちげきじょう 納富俊郎他1人	44	29	15	4
3	9月4日(火) 9:30~11:20	中央児童相談所 1F集団治療室	ダンスワークショッ プ 安西真幸他1人	39	29	10	2
	合計	3か所	6	115	79	36	8

■久光製薬助成と募金による事業

NO	実施日・時間	実施病院・施設	パフォーマー	子ども+大人 総参加人数	子ども 参加人数	大人 参加人数	スタッ フ数
1	8月30日(木) 15:00~17:00	子山ホーム 1F集会室	アフリカダンス&パーカ ッション モフラン他2人	56	39	17	2
	合計	1か所	3	56	39	17	2

4. 実施体制

- ・コーディネーターメンバー 22人
多田優子・戸田綾(特)子どもプラザ成田 / 塩沢千秋・市川淑江(特)四街道こどもネットワーク / 渡慶次康子・買場都明・加藤香都代(特)市川子ども文化ステーション / 大塚るい(特)千葉中央おやこ劇場 / 岡田泰子・中村雪江・大森智恵子・笠原直子・桑原信子・椎名好子・滝口淳子・鈴木佳子・綿貫のばら・棚田純子・中村幸恵・白鳥みゆき・中川香子・宇野京子(特)子ども劇場千葉県センター
- ・芸術家 17人 地域からの指導者 20人

5. 成果

- ・8病院7児童相談所9児童福祉施設(そのうち4病院は2回実施)で計28回実施し、入院中や福祉施設にいる子どもたち、家族、病院や施設の関係者 1,264人(子ども787人 大人477人)が、満足した笑顔いっぱいほっとするひとときを持つことができた。
(11年間の実施実績:12病院 19施設 延べ154回 7,127人参加)
- ・病院にプロのパフォーマーによる公演を届けることができた。病室を出られない子どものために病室訪問も合わせて実施した。子どもはもちろん、保護者も息抜きができ、癒され、心をほっこりさせる時間となった。こうした時間が必要だとの感想が寄せられた。病室訪問は、一人ひとりの子どもに寄り添うように語りかけ、子どもたちの反応と笑顔は感動的だった。重度心身障害者は、身体全体でリズムを感じ、声がいっぱいあがり、表情が生き生きしていた。治癒力が高まること、治療と入院のストレスが軽減されることなど、QOL向上につながる貴重なプログラムとなった。
- ・病院での地域の指導者による、あそびの体験ワークが定着した。継続実施により、子どもたちは安心して参加し、職員には信頼関係が深まっている。親しみのある空間、工作をしながら自己表現や交流をゆったり楽しむことができた。初めて、外来の親子が体験できる場でも実施し、付き添いの兄弟も一緒に工作をして病院にも楽しみがあつてよかつたと思えた。
- ・県内にある7児童相談所すべてで今年も実施することができた。先生方もいっしょにはじけるような笑顔であふれた。子どもの自発性ややる気、集中力を育てる良いプログラムであると高評価を得た。指導者の力や芸術の持つ力を、子どもの姿を通して職員が実感していた。継続することがQOL向上・子どもの生きる力につながる。「自由に仲間とあそぶ体験」が困難な生活の中にあつても必要だとの認識を強くした。
- ・乳幼児を含む児童養護施設は実施箇所数を拡げて遊びや体験ワークショップを届けた。プロのパフォーマーは、子どもたちをそのまま受入れ、安心できる雰囲気の中、遊んで踊って触れて笑い声いっぱいになった。子どもたちはパフォーマーへの信頼感をもち、気持ちを開放していった。家庭的、社会的事情を抱えている中で成長する子どもたちにとって、大人への信頼を回復すること、コミュニケーションをとること、楽しい気持ちを味わい、相手を認め、自分も大事にすることを実感でき、QOL向上になる確信がもてた。芸術的な手法で子どもたちの心身にかかわる効果は高く、今後も継続していきたい。
- ・事業の実施には、コーディネーターが施設の担当者との丁寧なヒアリングや打合せを行い、ニーズを把握した上でパフォーマーや指導者を選び、プログラムを提供することが大事である。交流や研修会、実績を積み重ねて、しっかりした「子ども観」を持ち、柔軟な対応や調整をすることができた。このように子どもの文化に関するコーディネーターの人的基盤が強化され、「ちば子ども文化地域コーディネーター」認定証を22人に発行した。